

<技術情報検討会資料>

技術情報検討会は、新知見のふるい分けや作業担当課の特定を目的とした事務的な会議体であり、その資料及び議事録は原子力規制委員会の判断を示すものではありません。

## 参考資料 5 4 - 1

### 調査中案件の状況（案）

令和 4 年 7 月 2 8 日  
原子力規制企画課  
技術基盤課

案件	内容	調査中の関係課	備考
デジタル I&C に係る国内外の規制動向等の調査を踏まえた対応	デジタル I & Cに係る規制要求の考え方等に関する国外の動向、国内における適用状況等について調査を実施。 その調査の結果、規制に反映すべき事項があるかどうかを含め、今後の取組方針を検討。	技術基盤 G、 原子力規制企画課、 実用炉審査部門	<ul style="list-style-type: none"><li>・実用炉審査部門は、国内事業者、メーカーに対してデジタル I &amp; Cの安全設計に係る考え方の調査を実施。技術基盤 G は、外国のデジタル I &amp; Cに係る規制状況の調査を継続中。</li><li>・電磁的障害に関し、電磁両立性（EMC）に係る国内外の規制動向について調査し、その結果を第 44 回、49 回技術情報検討会において報告した。また、国内の産業界における EMC 対策として達成すべき水準についての考え方及び基本文書が指定する規格基準の適用性並びに国内における試験実施の可能性等に関する事業者の状況について、第 17 回新規要件に関する事業者意見の聴取に係る会合において聴取した。</li><li>・EMC等の電磁的障害防止対策に関する検討に向けて、国内外の規制動向等の調査を継続中。</li></ul>